様式1　管理運営状況評価書
【対象年度：平成25年度】　（　⑤その他の施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　（単位：人、%、円、日）

番号	2	施設名	22世紀の丘公園	担当課名	地域支援課

区分		内容・説明	
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市都市公園条例及び掛川市都市公園条例施行規則	
	(2)施設設置目的	「ゆっくり、じっくり、森づくり、みんなが集まる手作りの公園」を基本理念とし、将来に永く残せる、掛川らしい里山・里地の四季の景観づくりを目指している。	
	(3)施設が有する設備、機能の概要	公園面積20.8ha（開園面積8.7ha）研修棟1棟　芝生広場　多目的広場　大型遊具　小型遊具　炭焼き施設　調整池　修景池 コミュニティ施設（たまり一な）　大研修室(264.35㎡)　多目的室(108.38㎡)　研修室1・2（75㎡）　研修室3（56.25㎡）　和室研修室（77.07㎡） 工作室（73.87㎡）　ボランティア室（37.12㎡）　図書ラウンジ　休憩コーナー　プール（20m×10m）　温浴施設(男女)	
	(4)施設建設年度	平成19年度	
	(5)耐震性能の有無	あり	
	(6)将来予想される改修経費（想定年度と費用見込み）	プール・浴室濾過装置ろ材交換（H26年度、207万円）	
		外構付帯設備の塗装修繕（H27年度、260万円）	
	(7)指定管理者名	ビル保善グループ　代表　静岡ビル保善株式会社	
	(8)指定期間	平成25年　4月　1日　から　平成30年　3月31日　まで	
	(9)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営	
	(10)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(11)指定事業の有無	☐ 実施あり　☑ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(12)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり（地自法第244条の2第7項による提出義務）　☐ 提出なし	
	(13)利用者満足度調査等実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合、（直近の実施年度　平成　　年度）	

区分				H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数			116,309	119,967	103,667		
	内訳（施設・設備ごと）	研修室		66,533	74,726	68,462		
		プール・浴室		25,487	24,173	24,043		
		グラウンドゴルフ		10,030	8,731	4,917		
		その他（遠足等）		14,259	12,337	6,245		
	(2)稼働率（利用率）							↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・設備ごと）	研修室合計	A平日昼間			67%		A 12ヶ月平日昼間の稼働件数合計/（14*12ヶ月稼働日数） B 12ヶ月平日夜間の稼働件数合計/（7*12ヶ月稼働日数） C 12ヶ月休日昼間の稼働件数合計/（14*12ヶ月稼働日数） D 12ヶ月休日夜間の稼働件数合計/（7*12ヶ月稼働日数） 研修室が7部屋あり日中はAM・PMとあるので（7*2＝14） 夜間は時間帯が1パターンなので7
			B平日夜間			23%		
			C土日祝昼間			40%		
			D土日祝夜間			10%		
		大研修室	A平日昼間			67%		A 12ヶ月平日昼間の稼働件数合計/（2*12ヶ月稼働日数） B 12ヶ月平日夜間の稼働件数合計/12ヶ月稼働日数 C 12ヶ月休日昼間の稼働件数合計/（2*12ヶ月稼働日数） D 12ヶ月休日夜間の稼働件数合計/12ヶ月稼働日数 平日研修室はAM・PMとあるので稼働日数に*2をする
			B平日夜間			54%		
			C土日祝昼間			19%		
			D土日祝夜間			7%		
		研修室1	A平日昼間			53%		
			B平日夜間			46%		
			C土日祝昼間			8%		
			D土日祝夜間			4%		

2 利用状況	（施設・設備ごと）	研修室2	A平日昼間			78%		
			B平日夜間			43%		
			C土日祝昼間			12%		
			D土日祝夜間			4%		
		研修室3	A平日昼間			73%		
			B平日夜間			47%		
			C土日祝昼間			28%		
			D土日祝夜間			11%		
		多目的室	A平日昼間			77%		
			B平日夜間			54%		
			C土日祝昼間			70%		
			D土日祝夜間			42%		
		和室研修室	A平日昼間			79%		
			B平日夜間			20%		
			C土日祝昼間			23%		
			D土日祝夜間			3%		
		工作室	A平日昼間			43%		
			B平日夜間			15%		
			C土日祝昼間			1%		
			D土日祝夜間			0%		

区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
3 管理・運	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費	349	330	355		
	(3)運営日数	303	302	302	301	

運営状況	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	3.0	3.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	15.0	15.0	15.0	15.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、%）

区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
(1)運営コスト（A）	①人件費	33,148,732	35,014,411	32,411,694	34,110,000	
	②印刷費	110,250	0	63,000	206,000	
	③通信費	451,581	361,299	449,961	518,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	397,295	352,974	369,357	350,000	
	⑤借上料	578,676	284,667	336,630	400,000	
	⑥保険料、消費税（租税公課）等	3,482,581	2,210,860	2,244,970	3,231,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	2,443,693	1,359,310	911,522	958,000	
	計	40,612,808	39,583,521	36,787,134	39,773,000	
	対前年度増減率		△ 2.5	△ 7.1	8.1	

区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
(2)施設コスト（B）	①管理委託費(外注費)	7,452,900	7,971,600	7,833,840	7,624,368	
	植栽管理	7,282,800	7,801,500	7,665,000	7,452,000	
	機械警備	170,100	170,100	168,840	172,368	
	②修繕費	824,250	972,150	875,235	500,000	

	③光熱水費	14,688,604	14,408,124	14,565,986	16,663,000	
	④燃料費	75,471	73,911	100,977	87,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	6,620,975	4,687,475	4,558,995	6,065,632	
	⑦その他(施設消耗品)	864,492	941,235	851,936	1,050,000	
	計	30,526,692	29,054,495	28,786,969	31,990,000	
	対前年度増減率		△ 4.8	△ 0.9	11.1	
(3)トータルコスト(施設管理費　合計)　(A)＋(B)		71,139,500	68,638,016	65,574,103	71,763,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		57.1	57.7	56.1	55.4	
(5)施設の収入　※1)下記3に入力する		11,613,373	11,156,900	10,985,000		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		28.6	28.2	29.9		

Ⅲ　収支差額の状況　　注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設　　(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入	11,613,373	11,156,900	10,985,000	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	71,139,500	70,428,000	70,295,000	
収支差額　a)－b)	△ 59,526,127	△ 59,271,100	△ 59,310,000	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(　a－トータルコスト)				
c)　bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況　（単位：円）

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 自主事業の収入	2,826,370	5,084,885	6,038,511	スポーツ、農業体験、英会話、絵画造形教室等
b) 自主事業の支出	2,548,428	4,209,816	4,787,329	
収支差額　a)－b)	277,942	875,069	1,251,182	
c) 指定事業・その他事業の収入				
d) 指定事業・その他事業の支出				
収支差額　c)－d)	0	0	0	

Ⅳ　担当課による評価

（1）施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

（2）利用者数の増加

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より50%以上増加している。	1	指定管理者による自主事業はすでに年間を通して実施しているため、新たな事業の展開も必要であるが、PR活動に重点を置いた取り組みが必要と考える。
2	前年度より増加している。		
1	前年度並みである。		
0	前年度より大幅に減少している（原因を追及する）。		

（3）収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	黒字である。	1	たまり一なの利用料の多くが高齢者のため無料となっているため、集客しても収支バランスは改善しない。高齢者は半額減免にするなど新たな金額設定を導入すべきと考える。 また、社協による事業は予約の入らなかった部屋を使用するなど、利用料の発生する団体を優先する方針に事業転換したい。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額（赤字）が増えている。		

（4）安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	遊具を導入している公園に絶対安全という施設は存在しないが、施設点検はもちろん注意喚起等も行っており、万一事故が発生した場合でも対応する道筋が整理させている。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

（5）本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	当施設は、老人福祉施設の一面を有しており、65才の市民は無料であり、社会福祉協議会が事務所を無償で使用していたり、社協の事業について優先的に減免により使用されている。また、管内売店及び自動販売機経営はNPOが行っており、その利益が市に収入されることもない。 施設の位置づけを明確にした上で、経営改善について考える必要がある。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など）		

（6）総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。		
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。	2	
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	11	／18

Ⅴ　その他自由意見